
花葉会基金への募金のお願い

花葉会は、会員相互の親睦、研鑽と情報交換を図ると共に、花卉園芸界の発展に寄与することを目的とし、①総会、②親睦会、③研究会、④会報、名簿等の発行、⑤功労者の表彰等の事業を行っています。

おかげさまで、多くの方々からのご支援・ご協力により、上記の事業をどうにか円滑に運営しております。

さて、会報「花葉」創刊号等でおりました花葉会基金は、29年目を迎え、平成22年8月現在、約2170万円となりました。今後、基金管理委員会を設置し、管理運営の基本方針を作り、健全な経営を図る所存です。しかし、昨今の低金利の状況では、花葉会がさらに発展し、花葉会の目的を推進するための事業を展開し、情報の収集・交換などにより後輩の育成を行うには、この花葉会基金の充実をさらに図ることが必須であります。

是非、花葉会の趣旨に賛同していただき、募金をお願いしたいと存じます。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

なお、ご送金につきましては、通信欄に「花葉会基金」と明記の上、郵便振替：東京5-13341 花葉会をご利用ください。

花葉会幹事一同

お問合せ：「花葉会」事務局

〒271-8510 松戸市松戸648 千葉大学園芸学部花卉園芸学研究室内 TEL:047-308-8810

編集後記

◆今年の夏の暑さのひどかったこと！
太陽が出ている間は外出を控えたほどです。もちろん、庭は水やりするだけで、それ以上の意欲はわかず。家庭園芸家の多くの行動パターンだったのではないのでしょうか。◆花の生産・流通等、さまざまな影響があったようです。来年も？ どうぞ平年

並みの気候に戻りますようにと、祈らずにはいられませんが、気候変動に備えて何らかの対策が必要なのかもしれません。◆今号も皆さまから貴重な原稿をいただきましてありがとうございます。編集人として最初の読者となる特権をフルに活用して楽しませていただきました。◆『花葉』は例

年7月に企画案を立て、原稿依頼等しております。『花葉』へのご寄稿等はお早めに、花葉会事務局宛にご連絡ください。◆『花葉』は花葉会ホームページ <http://www.kayoukai.net/> から見るることができます。ご活用ください。

花葉 2010 No.29

平成22年12月10日発行

発行人 安藤敏夫

編集人 山田幸子

発行所 花葉会

〒271-8510 松戸市松戸648 千葉大学園芸学部花卉研究室内

<http://www.kayoukai.net/>

編集 (有)フローラルプランナーズチーム